



「協力」する大切さを実感 ～自然体験教室を通して～

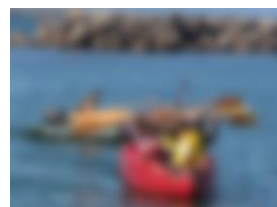
5年担任 小林 夕紀

5年生は、7月3・4日に、ゆいぽーとにて1泊2日の自然体験教室を行いました。振り返りには、多くの子どもたちが「協力の大切さを学んだ」と書いていました。それは、一人では解決できない課題に対し、みんなで協力することでやり遂げられた経験によって達成感を味わえたからです。

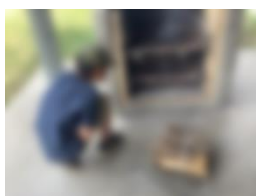


1日目は、主に「にいがたアドベンチャー①」と「Eボート体験」、「キャンドルファイヤー」を行いました。にいがたアドベンチャーでは、話し合いを重ねながら、一人一人が持っているパイプをつなぎ、ボールをかごに入れるチャレンジをしました。転がすスピードを調節したり、かごへ入れる時に工夫をしたりと、試行錯誤する姿は、生き生きとしていました。

Eボートでは、みんなで声を掛け合って、パドルをこぎました。左右のこぐ力やタイミングが違っていると、思うように進みません。「1、2」と掛け声を合わせ、「右側がんばって!」、「せまいから気を付けて!」などの声掛けが増えるにつれて、チームワークがよくなり、上手に進めるようになっていきました。



2日目は、野外炊事と「にいがたアドベンチャー②」でした。野外炊事では、



3つの班に分かれ、その中でさらに、かまど係、ご飯係、カレー係に分かれて仕事をしました。なかなか火がつかない班や、お米が固めだった班もありましたが、苦労したカレーライスの味は、忘れられないものになったと思います。「炊飯器はすごい!」「毎日火起こししていた昔の人ってすごい!」など、自分たちで体験したからこそ実感できた感想があちこちから聞こえました。

この2日間は、電子機器から離れたアナログの生活でした。うまくいことばかりではありませんでしたが、みんなで話し合い、徐々に解決していく楽しさや、喜びをたくさん味わうことができました。また、「友達が分からないことを自分に聞いてくれて、すごくうれしかった。」という感想のように、誰かのために貢献する喜びも感じられた2日間でした。

みんなで寝食を共にし、大変なことも嬉しいことも共有したことで、仲も深まり、充実した2日間になりました。これからの学校生活に生かして、高学年としてさらに成長できるよう、みんなでより一層「協力」していきます!

8・9月の行事予定

| 8 月 | | 16 (火) | 生活アンケート |
|--------|-------------------------|--------|--------------------------------|
| 28 (木) | 全校朝会 4時間授業 下校 13:00 | 17 (水) | 運動会予行練習 |
| 29 (金) | 給食開始 5時間授業 下校 14:25 | 18 (木) | 運動会予行練習 予備日 |
| 31 (日) | PTA 環境整備作業 (予備日 7日) | 19 (金) | 運動会前日準備 (4~6年) |
| 9 月 | | | 下校: 1~3年 13:00 4~6年 14:20 |
| 1 (月) | 委員会 メディアコントロールデイズ (~3日) | 20 (土) | 創立150周年記念大運動会 (予備日 21日) |
| 8 (月) | クラブ | 22 (月) | 運動会振替休業日 |
| 9 (火) | 運動会係児童打ち合わせ (4~6年) | 23 (火) | 秋分の日 |
| 10 (水) | Well-Being Day 下校 13:15 | 24 (水) | Well-Being Day 下校 13:15 |
| 15 (月) | 敬老の日 | 29 (月) | 委員会 (前期最終) |

5年「自然体験教室」(7/3・4)



☆にいがたアドベンチャー☆



ぼくが心に残ったことは、E ボートです。最初はみんなとこぐタイミングを合わせるのが大変でした。でも、かけ声に合わせているうちに、だんだんできるようになりました。ボートに乗っている時に、水面からたくさんの魚やカニを見られたこともうれしかったです。

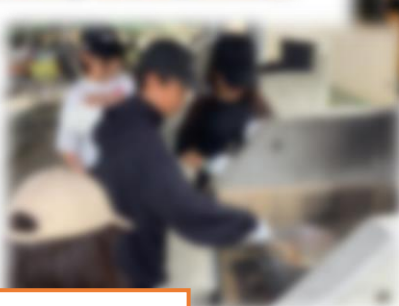
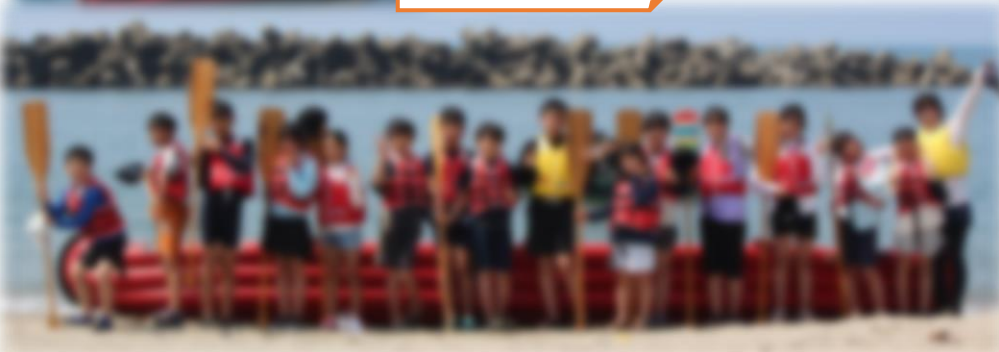
5年 Mさん



☆E ボート体験☆



☆キャンドルファイヤー☆



☆野外炊事 カレー☆

学んだことは、協力の大切さです。特に、野外炊事ではみんなの協力がとても大切でした。私はご飯係で、米をとぐ時、友達と分担しました。他に、火起こし係、カレー係の人も協力したおかげでおいしいカレーができました。これからみんなともっと協力していきたいです。

5年 Oさん

